

総合戦略における基本目標「経済の好循環と「しごと」の安定を目指す」 の数値目標の確定について

平成 27 年 10 月に策定した「尼崎版総合戦略」においては、(1) ファミリー世帯の定住・転入を促進する (2) 経済の好循環と「しごと」の安定を目指す (3) 超高齢社会における安心な暮らしを確保する の3つの基本目標を設け、それぞれに対し2つの数値目標を掲げておりますが、基本目標「(2) 経済の好循環と『しごと』の安定を目指す」の数値目標のうち、「産業振興会議にて年度末までに確定する」としていた数値目標について、この度開催された産業振興推進会議にて、その目標が確定されたことから、報告いたします。

1. 追記する数値目標

新たな事業にチャレンジしている人・事業者を増やす (5年間で 1,800 人・社)

2. 追記場所抜粋 (総合戦略 11 ページ)

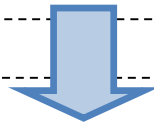
(2) 経済の好循環と「しごと」の安定を目指す

産業都市として発展し、産業資源の豊富な本市において、地域における活発な産業活動は、雇用を創出し、世帯収入を増加させるなど、まちの活力を高める重要な要素です。これら本市産業の強みを活かし、産業関係団体、地域金融機関及び教育研究機関等と連携を図り、時代の変化に即して新たな事業に挑戦する企業の支援や、少子高齢化や環境問題など様々な地域課題に取り組むソーシャルビジネスを始めとする起業の促進支援など、より効果的・効率的な手法を検討しながら取組を推進していきます。

【数値目標】

- 市の施策を活用して生み出した新たな雇用数 (5年後に 350 人)
- 新たな事業にチャレンジしている人・事業者数を増やす

※ 具体的な目標・数値については現在開催の産業振興推進会議にて年度末までに確定



【数値目標】

- 市の施策を活用して生み出した新たな雇用数 (5年後に 350 人)
- 新たな事業にチャレンジしている人・事業者数を増やす (5年間で 1,800 人・社)

以 上